

報道各位

2026年5月8日
株式会社インプレス

AI 爆速コーディングを実現しよう!

『完全解説！ Claude Code テクニック集

爆速開発のための完全ガイド』発行

技術の泉シリーズ、5月の新刊

インプレスグループで IT 関連メディア事業を展開する株式会社インプレス(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:高橋隆志)は、『完全解説！ Claude Code テクニック集 爆速開発のための完全ガイド』(著者:齊藤 貴義)をインプレス NextPublishing より発行いたします。

最新の知見を発信する『技術の泉シリーズ』は、「技術書典」や「技術書同人誌博覧会」をはじめとした各種即売会や、勉強会・LT 会などで頒布された技術同人誌を底本とした商業書籍を刊行し、技術同人誌の普及と発展に貢献することを目指します。

『完全解説！ Claude Code テクニック集 爆速開発のための完全ガイド』

<https://nextpublishing.jp/isbn/9784295604761>



著者:齊藤 貴義

小売希望価格:電子書籍版 3,800 円(税別)／印刷書籍版 4,000 円(税別)

電子書籍版フォーマット:EPUB3

印刷書籍版仕様:B5／カラー／本文 522 ページ

ISBN:978-4-295-60476-1

発行:インプレス NextPublishing

<<発行主旨・内容紹介>>

Claude Code は単なるコード補完ツールではなく、自律的にタスクを遂行する AI エージェントです。本書はその応用力を引き出すための中級者向けテクニック本として、全 15 章にわたり Claude Code の全領域を体系的に解説します。アーキテクチャとコンテキストウィンドウ管理という土台から始まり、Skills、Hooks、Subagents、MCP、Plugins といった拡張機構、Agent Teams による複数エージェントの協調、Tasks を使った進捗管理まで、Claude Code を拡張して自分のワークフローに組み込む方法を段階的に学べます。後半では活用領域を広げ、WordPress・GitHub・Figma との実践連携、CI/CD やヘッドレスモードによる自動化、git worktree を活用した並列開発、データ分析と機械学習のワークフロー、Terraform・Kubernetes によるインフラ自動化までをカバーしています。最終章では Fast Mode やモデル使い分けによるコスト最適化、トラブルシューティング手法を解説します。コードを書く開発者だけでなく、インフラエンジニア、データサイエンティスト、デザイナー、そして AI と協働するあらゆる職種の読者に、Claude Code を日常業務の中核に据えるための知識と判断軸を提供する一冊です。

(インプレス NextPublishing は、株式会社インプレス R&D が開発したデジタルファースト型の出版モデルを承継し、幅広い出版企画を電子書籍＋オンデマンドによりスピーディで持続可能な形で実現しています。)

<<目次>>

本書を読むにあたっての注意事項

はじめに

第 1 章 Claude Code のアーキテクチャと基本原則

第 2 章 コンテキストウィンドウ管理とベストプラクティス

第 3 章 Skill システム完全解説

第 4 章 サブエージェントとエージェント設計

第 5 章 Hooks によるイベント駆動自動化

第 6 章 Agent Teams - マルチエージェント協調

第 7 章 Tasks システムとプロジェクト管理

第 8 章 Model Context Protocol(MCP)完全解説

第 9 章 MCP 統合の実践

第 10 章 Plugins による拡張管理

第 11 章 CI/CD パイプラインとチーム開発

第 12 章 並列駆動開発とワークフロー設計

第 13 章 Claude Code によるデータ分析と ML 開発

第 14 章 Claude Code によるインフラ自動化

第 15 章 パフォーマンス最適化とトラブルシューティング

あとがき

参考文献

サポートページについて

<<著者紹介>>

齊藤 貴義

1979 年 9 月 11 日、福島県相馬市生まれ。Web エンジニア・インフラエンジニア。ニックネームはサイバーメガネ。高校時代にパソコン通信でネットワークの面白さに触れてコンピュータにのめり込む。Web ベンチャーでモバイルサービスや SNS をメインとしたシステムを多数開発。2019 年 2 月に、IPUSIRON(@ipusiron)と共

にサークル「ミライ・ハッキング・ラボ」を結成して同人誌の販売を開始。執筆活動・受託開発・コンサルティングなどを行っている。趣味はブログと写真。

<<販売ストア>>

電子書籍:

Amazon Kindle ストア、楽天 kobo イーブックストア、Apple Books、紀伊國屋書店 Kinopyy、Google Play Store、honto 電子書籍ストア、Sony Reader Store、BookLive!、BOOK☆WALKER、BOOK TECH

印刷書籍:

Amazon.co.jp

※ 各ストアでの販売は準備が整いしだい開始されます。

※ 全国の一般書店からもご注文いただけます。

<<技術の泉シリーズについて>>

『技術の泉シリーズ』は、技術者の知見のアウトプットである技術同人誌を底本とした、2017年創刊の技術書シリーズです。NextPublishingによるスピーディな編集制作とプリントオンデマンドによる1冊からの印刷製本により、技術の変化に追従しつつ返品や品切れのないサスティナブルな出版モデルを特徴としています。本シリーズを通じて、エンジニアの“知の結晶”である技術同人誌の世界に、より多くの方が触れていただくきっかけとなることを目指しています。



【株式会社インプレス】 <https://www.impress.co.jp/>

シリーズ累計 8,000 万部突破のパソコン解説書「できる」シリーズ、「デジタルカメラマガジン」等の定期雑誌、IT 関連の専門メディアとして国内最大級のアクセスを誇るデジタル総合ニュースサービス「Impress Watch シリーズ」等のコンシューマ向けメディア、「IT Leaders」をはじめとする企業向け IT 関連メディアなどを総合的に展開・運営する事業会社です。IT 関連出版メディア事業、およびデジタルメディア&サービス事業を幅広く展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:塚本由紀)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています

【NextPublishing】

NextPublishing は、インプレス R&D が開発した電子出版プラットフォーム(またはメソッド)の名称です。電子書籍と印刷書籍の同時制作、プリント・オンデマンド(POD)による品切れ解消などの伝統的出版の課題を解決しています。これにより、伝統的出版では経済的に困難な多品種少部数の出版を可能にし、優秀な個人や組織が持つ多様な知の流通を目指しています。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレス : PubX 室

E-mail: np-info@impress.co.jp